

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム ザ ストーリ東海

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 1 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		コロナの影響で、面会や外出ができない。ガラス越しでの面会をご本人にとって聞きづらさも難しい。	感染対策をしっかり行い、異常時の対応を主治医と相談し、面会を継続して行う。	・ご本人のアルバムを作成し、家族様へ来所時に見て頂く。 ・電話で直接話をしていただく。 ・差し入れを行って頂き、繋がりを継続する。	1ヶ月
2		災害時の非常食の種類やトイレを把握していない。	災害想定でのデモンストレーションを行う。	・非常食の調理・試食会 ・災害用品一覧表の作成を行う。	6ヶ月
3		・施設全体での行事 ・地域との関わり ・家族との関わり、外出などができなくなっている。	・コロナ感染対策 ・施設内で気分転換のできる事を増やす。	・季節に合わせた行事を増やす。 ・食事をもっと喜んで頂けるよう、駐車場でBBQや誕生日は赤飯・記念日には食事を作る計画を立てる。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。